



## 創立 140 周年記念式典

11月6日(土)穏やかな秋晴れの日、「滝沢市立鶺鴒小学校創立140周年記念式典」を、本校体育館で開催しました。滝沢市長 主濱了様、滝沢市教育委員会教育長 熊谷雅英様をはじめ、多くのご来賓の皆様をお迎えし、鶺鴒小学校140年の歴史と伝統を胸に刻み、新しい一歩を踏み出す記念の式典となりました。

140周年記念事業実行委員会 熊谷勝文委員長からは、鶺鴒の教育に関わってくださった方々への感謝の思いや、体育館の舞台を飾る「一文



字幕」を、各自治会協賛により設置できたことへの御礼の挨拶がありました。そして、鶺鴒の教育にご尽力いただいた歴代校長、PTA会長 学習協力者の皆様に感謝状を贈呈しました。【新しい一文字幕の前で校歌を歌う6年生】

式典の後半は、1・2・3・4・5・6年生による学年毎のお祝発表と吹奏楽団の記念演奏を行いました。各学年発表から伝わる「鶺鴒小学校140歳おめでとう」「鶺鴒小学校、大好き」「歴史をつなぎ、未来に向かって力強く伸びよう」などのメッセージと明るくはつらつとした学年合唱、そして吹奏楽団の堂々とした演奏が、会場全体を感動の渦に巻き込みました。当日は、児童代表として6年生が参加し、1～5年生は、学年発表の時のみ参加しました。

多くの皆様のご尽力により、記念式典を開催できましたことに心から感謝申し上げます。



# 創立 140 周年記念「うかいっこ劇場」

スローガン ～140年の歴史 史上最高の うかいっこ劇場～

10月30日(土)「創立140周年記念 うかいっこ劇場」を開催しました。プログラムは、1時間に1学年の発表。学年入れ替え制により、消毒換気時間を確保し、ゆったりと観ていただくようにしました。

今年度は、各学年の演目に140周年のお祝いのメッセージが込められた内容となりました。また、国語、音楽、体育、総合など、これまで授業で学んだことを盛り込んだ内容は、各学年の良さが存分に引き出された見事な演出でした。特に、子どもたちの発声や声量は、劇や合唱を表現する上で欠かせないポイントですが、日頃の学習の成果が表れる力強い発表でした。日常の授業と練習を通して身に付いた力は、子どもたちの自信となって、様々な場面で発揮されるものと期待しています。学年の一体感や充実した内容、吹奏楽団の華やかな演奏は、まさに「史上最高のうかいっこ劇場」でした。PTAスマイル隊のご協力により無事運営できましたことに感謝いたします。



## 1年生「くじらぐも」

雲のくじらに飛び乗った子どもたちは、東京オリンピック会場にも行きました。そこで繰り広げられるフェンシングやスケートボード、新体操など、金メダルラッシュの元気いっぱい1年生でした。



## 2年生「スイミー」

「僕が目になろう」大きな魚に立ち向かう、小さな魚たちの勇気と団結力。海の生き物たちのダンスなど、豊かな物語の世界を表現し、「小さな世界」を明るく歌い上げた2年生でした。



## 3年生「三年とうげ」

三年峠で転んだおじいさんと、少年トルトリとの絶妙な掛け合い、「祝 うかいっこ創立 140 周年！」と書き上げた書道パフォーマンス、そして元気な合唱で、物語を盛り上げた3年生でした。



## 4年生合唱「いつだって 生命が羽ばたくとき」

東京オリンピックの「ピクトグラム」鶴飼バージョンも登場。友達について、生まれてきた意味について考えながら、はつらつとしたいい声で合唱した4年生でした。



## 5年生「水の向こうに見えるもの ～わたしたちのふるさと鶴飼～」

総合的な学習で学んだ鶴飼の米作りになんか欠かさない水と、先人「柳村兼吉」の業績。故郷への思いを合唱「ふるさと」に込めた5年生でした。



## 6年生「稲村の火～命を守る～」

震災、防災を学んだことを生かして取り組んだ「稲村の火」で、命の大切さを力強く訴えた6年生でした。修学旅行での震災復興への学びにもつなげました。



吹奏楽団「OVER～時代を越えて～」ステージドリル版で体育館に響き渡る演奏を披露した吹奏楽団。感謝と挑戦を表現しました。

## 3年生「感謝:メッセージ入りりんご」とお手紙、吹奏楽団「演奏 DVD」を高齢者施設等の皆様に贈呈

3年生は、「りんご博士になろう」でお世話になっている大森清志さんのりんご園で育てた「メッセージ入りりんご」とお手紙を、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方や滝沢中央病院、れいたく苑等の皆様に、吹奏楽団は「演奏 DVD」を高齢者施設の皆様に、感謝や思いやりの気持ちとともに届けました。

